

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

※ あてはまる□を☑または■で選択してください。

1. 学校概要

学校名 豊橋市立五並中学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒441-3113
愛知県豊橋市細谷町北芋ヶ谷30番地の44

E-mail inami-j@toyohashi.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 96名 女子 83名 合計 179名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

地域の環境を学ぶ表浜プロジェクト

1 はじめに

本校は、豊橋市の渥美半島の付け根に位置し、東は静岡県境に接し、黒潮が運ぶ穏やかな気候と豊川用水の便に恵まれた農業地帯である。「小島梨」は、全国的にも有名な特産物となっている。「小さな学校の大きな夢」を合言葉に、昭和60年から始めた連凧揚げは、平成9年に世界記録を果たした。翌年には自己記録を更新し(15,585枚)ギネスブックに登録された。平成21年度からは、連凧揚げの舞台であった表浜や五並校区の環境を学ぶ活動「表浜プロジェクト」をスタートさせた。表浜の植物やアカウミガメについて学んだり、五並校区の環境対策を調べたりする活動を通して、環境への意識を高め、郷土を愛する活動に取り組んでいる。

2 実践

(1) 1年生の表浜プロジェクト

① テーマ

「表浜の現状を知ろう」

② 実践内容

毎年4月に新入生を歓迎する行事「表浜フェスティバル」において、砂の造形や海岸清掃、津波対策の避難訓練を行った。これらの活動により、自分たちの校区にある表浜海岸の魅力を改めて確認することができた。

5月には浜松市の中田島砂丘に出かけ、海岸を守る活動をしている海岸浸食災害から住民を守る会の方から、海岸を守るための取り組みの話聞きながら散策した。また、NPO法人表浜ネットワークの方をお招きして、表浜海岸やアカウミガメの話聞いた。表浜海岸の現状や問題を知り、さらに表浜海岸への関心を高めた。

その後、五並校区の環境について、調べてみたいことを考えたところ、①ごみ ②空気や温度調査 ③水 ④発電や家庭でのエコ活動が出された。そこで、グループに分かれて夏休みなどを利用して調査活動を行った。その結果、五並校区の空気や水は、他の地域に比べてきれいであることなどがわかった。しかし、表浜海岸に捨てられるごみがたくさんあることや、海岸に漂着するごみの中には外国から流れてきたものもあることなど、問題があることもわかった

③ 成果

1年生では、これらの活動を通して自分たちが住んでいる五並校区や表浜海岸の環境のよいところや問題点を知ることで、環境に対する関心を高めることができた。また、問題点を少しでも解決していきたいという思いをもつこともできた。



中田島砂丘散策

(2) 2年生の表浜プロジェクト

① テーマ

「五並の環境をより良くしよう」 — 今、行われている最先端の環境保全—

② 実践内容

2年生では、1年生の学びをもとに名古屋分散学習を利用して、テーマに沿った内容の話が聞ける企業や施設を訪問して学習を進めた。愛知県庁を訪れた班は、行政の立場で環境問題にどう取り組んでいるのかなどを学んだ。その他の訪問地は以下のとおりである。

その後、学校に戻り、それぞれのグループで学んできたことをまとめ、文化祭で発表した。

訪問地

株式会社山村組 でんきの科学館 エコパル名古屋 名古屋港防災センター 名古屋大学
アサヒビール名古屋工場 トヨタ産業技術記念館 名古屋市海洋博物館 名古屋市科学館
伊勢湾フォーラム

③ 成果

これらの活動を通して、企業や行政、ボランティア団体などが、さまざまな形で環境に対する取り組みを行っていることを知ったり、自分たちが知らなかった新たな取り組みを知ったりすることができた。



でんきの科学館で
エネルギーについて学ぶ

(3) 3年生の表浜プロジェクト

① テーマ

「将来の五並校区の環境について考える」 — 農業、表浜、環境保全、エネルギー—

② 実践内容

3年生では、修学旅行の班別分散学習を利用して、①農業 ②表浜 ③環境保全 ④エネルギーという五並校区の環境に関わりのある4つについて、企業や施設を訪問した。農業について話を聞いた班では、これから農家の減少は進み、日本の問題として考えなければいけないことや、農産物のブランド化におけるメリットなどについて学ぶことができた。エネルギーについての話を聞いた班では、波力発電に着目し、この技術の魅力や将来性について学んだ。表浜についての話を聞いた班では、海岸の清掃などを中心に行っているボランティア団体を訪問し、活動の様子を学ぶことができた。それぞれのグループでわかったことを新聞にまとめたり、文化祭で発表したりして多くの人に伝えることができた。また、3年間の活動を一人一人がレポートにまとめることができた。

訪問地

公益社団法人日本農業法人協会 株式会社マネジメントサポート しながわ水族館
一般社団法人JEAN 東京都環境局 東京都水の科学館 品川区役所
板橋区立教育科学館 東京太陽光建材株式会社 (株)三井造船昭島研究所

③ 成果

修学旅行を利用したことで、なかなか訪問することができない場所へ行くことができたり、貴重な話を聞いたりすることができた。2年生までに追究してきたことを、さらに深めることもできた。



文化祭でまとめた新聞を展示

3 おわりに

本校では、「表浜プロジェクト」を3年間継続して行っている。3年間を通じて、自分たちが住んでいる五並校区の環境等について、よいところや問題点などの現状をたくさん知り、理解を深めることができています。そして、文化祭で成果をまとめ、発表し、学んできたことを共有している。このような取り組みが、自分たちが住んでいる五並校区への愛着を高めることにもつながっている。

また、このようにさまざまな行事と表浜プロジェクトをタイアップさせることで、活動時間の確保や活動範囲を広げることにつながり、より効果的な活動となっている。

これからも、より充実した活動になるように工夫をしながら進めていき、自分たちが住んでいる五並校区を知り、愛着や誇りがもてるようにしていきたい。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）